

吹田民主商工会

いんぷおめ〜しよん



吹田市川園町20-1
 TEL (06) 6383-2211
 FAX (06) 6382-8160
<http://www.suita-minsyou.com>
main@suita-minsyou.com



吹田市議会で消費税率引下げの

政府意見書が賛成多数で可決

吹田民商として吹田市議会の11月議会に対して「消費税率5%以下への引き下げを求める意見書」と「インボイス制度の実施の中止を求める意見書」の二つの意見書を国に提出することを求めて陳情を行いました。前年ながらインボイス中止の意見書は採択の結果、賛成13反対19となり否決されましたが、消費税率の引下げの意見書は具体的な税率の記述を削除し「消費税率の引下げを求める意見書」として賛成21反対11の採択となり可決され政府に意見書が届けられることになりました。意見書案の会派間の調整には日本共産党市議団の尽力いただきました。また紹介議員として日本共産党の玉井市議、山根市議、大阪維新の会から橋本市議からご協力をいただきました。採択での賛成は日本共産党、大阪維新の会・吹田、民主・立憲フォーラム、吹田党、市民と歩む議員の会、無所属の会、党派はなしの7党派21名です。

消費税率の引下げを求める意見書(案)

我が国では、2020年(令和2年)から続くコロナ禍により経済が低迷していることに加え、今年2月に発生したロシアのウクライナ侵襲による世界的な物価高も原因となり、生活に欠かせない食料品や電気、ガス、ガソリンなどの価格高騰が続き、多くの国民の生活と中小零細事業者の経営が圧迫されている。

政府としても、賃上げの促進や中小企業等への支援を講じてきたが、最低賃金の引上げが物価の上昇に追い付いておらず、中小企業への支援も打ち切られる中で、倒産、廃業が広がるなど、地域経済はますます疲弊している。早急に対策を打たなければ、国民の生活困窮が進み、地域の雇用が失われ、将来の税収も減少しかねない状況である。

世界では、既に多くの国において、国民の負担軽減と購買力の下支えを目的として、日本の消費税に該当する付加価値税の減税等が行われている。人件費などに課税される消費税率を引き下げられれば、事業者負担が軽減され、賃金の引上げにもつながることとなる。

本年7月の参議院議員選挙では、重視する政策として、多くの有権者が物価高対策、雇用・景気対策などを挙げており、また、比例区の選挙結果からは、消費税の減税や廃止を公約に掲げた政党の得票総数が、公約に掲げなかった政党の得票数を上回るなど、消費税の減税が国民多数の願いであることは明らかである。

よって、本市議会は政府及び国会に対し、住民の暮らし、地域経済、地方自治体に深刻な打撃を与える消費税について、その税率を引き下げよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年12月 日
吹田市議会

1月支部集会以

インボイス制度の対策の交流を

毎年の1月の支部集會では、確定申告の準備として記帳や収支計算、所得控除などの申告制度の学習会を行っていましたが、今年はインボイス制度の学習と対策の交流を中心にを行います。これまで重税反対全国統一行動や収支内訳書返還行動、本部や支部での学習会などを機会で学習を深めてきました。まだ理解が難しいとの声もあるため、少人数での学習交流会の形式をとり様々な業種、それぞれの立場から質疑応答や今考えている対策などを出し合い理解を深めたいと考えています。2月3月の申告書作成会ではこのような交流はできません。大切な機会としてぜひご参加ください。別紙の支部集會として案内を折り込んでいます。ご確認ください。

お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民と共にお

吹田民商 新春会を開催

1月8日に吹田民商新春会を会館1階で開催し32名が参加しました。今年も企画などの準備、運営は青年部役員会が中心に行いました。青年部の川西部長と篠原さんが司会進行のもと、会杯の音頭を元会長・相談役の森さんからいただきました。しばらくの食事と歓談のあとゲーム企画を行いました。

今年は動物や誰でも知っている定番のキャラクターなどのイラストを描き、何を書いているのかを考えて次々と回していく「お絵描き伝言ゲーム」。5つのテーブルごとに別々のテーマで回し、テーブルの最後の人がテーマを当てることができるとなりました。次々とできあがるとんでもないイラストに何が描かれているのか頭を抱えながら次々とイラストを描いて回していきました。結果発表では全員でイラストをみて次々と変遷していく様子を笑って楽しいゲームとなりました。毎年恒例のビンゴゲームも開催。なかなかリーチがかからない、ビンゴにならないとやきもきしていました。最後は副会長の森川さんから閉会の挨拶を終了しました。

明るい民主大阪府政をつくる会 明るい会ニュース24号より たつみコーターローさん 知事選出馬表明

「明るい会」記者会見

一人ひとりを大切にする府政に

維新政治ストップを

「明るい会」は7日、大阪市北区のグリーン会館で記者会見を開催。4月9日投票の府知事選に、日本共産党元参院議員のたつみコーターローさんを無所属で擁立すると発表しました。

たつみさんは、「大阪の未来にカジノはいらない」「カジノで経済は成長しない」とし、知事になればカジノをストップすると強調。新型コロナによる死者数が全国最悪なのに、十分な対策を取らずにカジノ誘致を推進する維新政治を批判、なによりも府民の命と暮らしを守る府政への転換を訴えました。

会見で、たつみさんと有田洋明「明るい会」事務局長が「確認書」に調印。確認書では右の6つの政策の柱を掲げています。



伝言板

年末調整実務会

1月17日(火) 19時00分 民商会館
 令和4年分の各申告書と徴収簿を揃えてご参加ください